

# 五日市和同会だより

発行：広島グリーンヒル病院  
編集：広報委員会

## 基本理念

常に患者さんとご家族の立場に立って考え、行動します。  
そして、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張っています。

## 基本方針

- 1、信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため  
職員の研鑽と協調に努めます
- 2、患者、家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、  
生き甲斐がもてるようチーム医療を推進します
- 3、地域に根ざした、住民とともに歩む病院（施設）を  
目指します
- 4、病院（施設）の質を高め、健全経営に努めます
- 5、職業を通して、社会人としての豊かな人間性を養います



信頼される医療・福祉を目指して



photo by shio

## 医療法人和同会 -五日市和同会-



〒731-5152 広島県広島市佐伯区五日市町下河内188-6  
<http://www.gh.wadoukai.jp>

- 広島グリーンヒル病院  
TEL 082-929-1110 FAX 082-927-2225
- 広島グリーンヒル病院介護医療院  
TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225
- 介護老人保健施設 五日市幸楽苑  
TEL 082-927-1611 FAX 082-927-2225
- 五日市幸楽苑 通所リハビリテーション  
TEL 082-927-1611 FAX 082-927-2225
- 訪問看護ステーション ハローナース五日市  
TEL 082-927-0700 FAX 082-929-1114
- 訪問介護事業所 グリーンヒル・ヘルパーステーション  
TEL 082-929-5007 FAX 082-929-5007
- 認知症対応型共同生活介護 グループホーム五日市  
TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225
- 居宅介護支援事業所 なごみ  
TEL 082-929-0753 FAX 082-927-2229

### 交通アクセス

- 自動車  
西広島バイパス木舟交差点・波出石交差点から、  
県道41号五日市・筒賀線を北に約10分  
※駐車場をご利用ください
- バス  
JR五日市駅（北口）より広電バス湯来線（藤の木団地行  
・湯来ロッジ行）乗車、河内下城バス停より徒歩5分

## 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

年初から能登半島地震により大きな災害が発生いたしました。犠牲となった方々、そのご家族に対しまして、心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、医療支援、復旧活動等にあたられている皆様に深く敬意を表します。

まだまだ不安な日々が続いていますが、被災地の皆様の安全と1日も早い復旧・復興を祈念しております。



## 看護部医療安全推進委員会

### 令和5年度 医療安全推進週間の取り組み

“「ほめるんカード」を送ろう！”

厚生労働省では、「患者の安全を守るための医療関係者の共同行動」の取り組みを推進しています。これらの取り組みの理解と認識を深めることを目的に11月25日（いい医療に向かってGO）を含む1週間を「医療安全推進週間」と定めています。

広島県看護協会もこの啓発活動に取り組んでおり、毎年、当院の看護部医療安全推進委員会もこの期間に「医療安全推進活動」として様々な取り組みを行っています。

今年度はお互いを認め合い、人間関係がよくなるのが安全な職場環境に繋がりと、仕事をするうえで有効であると考え、委員会の担当者を中心にこの「ほめるんカード」に取り組みました。日頃、素直に感謝の気持ちを伝えられないスタッフもこの機会を活用して自分の気持ちを伝えることを体験しました。また、アンケート結果からも75%の人が良いコミュニケーションの一環になったと評価しています。

今後も看護部全員ができる「患者の安全を守る医療関係者の共同行動（patient safety action）」への取り組みを更に充実させ、院内へも活動を発展させていきたいと思っています。

看護部医療安全推進委員長 松村鶴代

## 地域公開講座の開催

当院では11月11日、「高齢者（認知症）の方とその家族をサポートする支援・制度」と題し、（株）もみじ銀行営業統括部より講師をお招きし、地域公開講座を開催しました。

本講座は、高齢者（認知症）の方を抱えるご家族が直面する問題は多岐に渡っており、いまや社会問題になっていることから、行政からの支援や制度だけではなく、税務、法務、後見人制度ほか、家族信託など、金融機関の視点から幅広く情報発信することで、家族が抱える不安を側面からサポートすることを目的に企画しました。

当日の参加は地域の皆さまをはじめ関連施設の職員の方を含め、合計31名の参加をいただきました。

五日市和同会教育員会 三村知弘

「現実的な問題でありとても参考になった」「家族信託という制度を知ることができ、いい勉強になりました」など貴重なご意見をいただき、好評のうちに終了しました。

来年度も地域公開講座を通じ、地域の多くの皆様に、多くの情報を発信できればと考えていますので、引き続きよろしく願い致します。



## 永年勤続者表彰



この度は永年勤続表彰をいただき誠にありがとうございます。ごさいます。

15年間勤めてこられたのは、周りの職員の方々の支えや協力があつたからだ深く感謝しております。多くの方々と出会う事ができ、多くのことを教わり、様々な経験をさせていただきました。

これからも感謝の気持ちを忘れずに「自分らしく」前進していきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひ致します。

五日市幸楽苑3階介護福祉士 三宅由紀枝



この度、永年勤続の表彰をしていただきました。入職してから、パート期間も含め、13年目になります。病棟の雰囲気も良く、働きやすい職場環境だったので、子育てをしながらも、皆さんに支えていただき、ここまで楽しく働くことができました。

入職してから私が一番大切にしていることは、『患者さんに寄り添う』ということです。これからも患者さんに寄り添い、安心してその方らしく尊厳を持って療養生活を送っていただけるような、より良い看護を提供できるよう、これまでの経験を基に、自己研鑽を重ね頑張っていきたいと思ひます。

広島グリーンヒル病院5病棟看護主任 華山瞳

## 栄養課発

### 1月の行事食（お正月三が日の昼食）

#### 〇鏡餅のお話〇

鏡餅は「その年の豊作を祈願し、新しい門出を祝う」という意味があります。お餅は昔から「晴れの食」とされてきて、福の源とされる神聖な食べ物です。鏡餅のみかんは、子孫が代々（橙）栄えるようにという意味があります。鏡開きは一般的に1月11日に行われる正月の行事で、お正月に飾っていた鏡餅を神棚から下して食べて無病息災を祈願する習慣です。鏡餅を食べる時は、切腹を連想させるために包丁は使いません。木槌で『開き割る』から鏡開きと言われるようになりました。



1月1日



1月2日



1月3日